

契約変更理由書

神戸市

工 事 名	生野高原急傾斜地対策工事
【契約変更後の工事概要】 吹付法砕工 L=3,360m、 鉄筋挿入工 N=554 本、 待受け式(重力式)擁壁工 L=52m、排水構造物工 一式	
【設計変更の理由】 ① 撤去・復旧工-殻運搬、殻処分費 (KBM) 当初、石積擁壁の取壊しで発生した石材について殻処分を想定していたが、受入れ可能な施設がなく、民間処分地へ変更となった。 ② 排水構造物工-排水構造物工-法尻排水工 雨天時の法砕表面に流れる水が民地に直接落ちるため、隣接住民と協議のうえ、法砕工の法尻に排水溝を設置することになった。 ③ 付属施設工-防護柵設置工-立入防止柵 樹木を伐採したため、上部の道路から歩行者・自転車等が通行中に誤って落下した場合、斜面から落下する懸念がある。そのため、地元協議のうえ立入防止柵を設置することになった。 ④ その他、数量の増減ならびに工種の変更については、現地精査による。	